

はじめに

たくさんの経理の本のなかから、「起業したらまっさきに読む経理の本」を手にとっていただき、本当にありがとうございます！

この本は、タイトルのとおり、起業を考えている方や起業をした方に知っておいてほしい経理の知識を「わかりやすく、そして詳しく」まとめたものです。難しい理論よりも、できるだけ実務的な内容になるよう、そう、今日からの皆さんの会社の経理実務の役に立つよう、心を込めて書き上げました。

経理というとまっさきに思い浮かぶのは帳簿付け（簿記）だと思いますが、本書には、事業計画、会社の作り方、税務署への届出から簿記、会計ソフトの使い方、経理のポイント、そして決算、税金、資金計画、税務調査まで、小さな会社のお金にまつわる一切のことがまとめられています。

起業したばかりのときは、売上をあげることで精一杯なので、経理のことまで頭がまわらないことと思います。

しかし、経理の仕組みを理解し、お金の動きを整理しておかないと、会社経営は絶対にうまくいきません。

なぜなら、経理がわからない → お金の動きをつかめない → 会社の置かれている状況がわからない、つまり経理を知らずに会社経営をすることは、羅針盤をもたずに大海原に航海に出るようなものなのです。

本書をお読みいただければ、起業家に必要な経理の知識がきっと身に付きます！
本書が皆さんの起業の成功に役立つことを願ってやみません。

著者